



NPO Honokuni
Forestry Association
Forest

フォレスト NPO (特定非営利活動法人)
Vol.116 穂の国森づくりの会

〒440-0888
愛知県豊橋市駅前大通三丁目53番地
太陽生命豊橋ビル2F
Tel. 0532-55-5272 Fax. 0532-55-5276
E-mail: honokuni@honokuni.org
https://www.honokuni.org/

約4年ぶりに東京へ出張。東京に着くと、行く先々で景色がすっかり変わっていました。「さすが首都は違うな～」と感じながら移動していると、程なく木造を取り入れた高層ビルが目につきました。その後も木造高層ビルや大型建築物を頻繁に見かけることに。

写真で見知っていたものもありましたが、現物を見ると、その存在感は抜群でした。すでに全国各地で木造の高層・大型建築物が竣工、施工中のようです。

東三河地域でも、東三河産の木材をふんだんに使った木造の高層ビルができるのはいつの日かと思いながら、鉄筋コンクリートのビル内にある事務局へ戻りました…

(もりみの)

令和5年度の事業概要を紹介します！

令和5年6月6日(火)、豊橋市民センター「カリオンビル」6階多目的ホールで第23回定時総会を開催し、すべての議案が承認されました。

令和5年度は、事業内容の改善、新規事業の立ち上げ等を行います。その概要について紹介します。

森林整備活動

①穂の国みんなの森活動 (自然林再生プロジェクト①)

設楽町内の段戸国有林内にある「段戸裏谷原生林」に接する人工林伐採跡地で、平成13年度から落葉広葉樹林の再生に取り組んでいます。

今年度は、過去に植樹を行った人を対象にした育樹体験を開催する予定です。また、生育調査を継続して実施します。



②穂の国石巻の森活動 (自然林再生プロジェクト②)

豊橋市内の豊橋国有林内にある風倒木災害跡地で、平成23年度から常緑広葉樹林の再生に取り組んでいます。

本年度もスポンサー企業を含む連携できる企業団体を募集します。



また、SDGsの一環で地域環境の保全活動に取り組む企業を対象にした森林整備活動を11月に開催する予定です。

③ウッドパーク平尾活動

豊川市平尾町地内の私有林で、里地環境の再生と整備された里地空間を活用した親子向けの自然ふれあいイベントや初心者アウトドア講座、個人・小団体向けのマインドフルネス講座等を開催する予定です。



毎月第3土曜日の午前中に定期活動を実施しています。詳しくは4ページをご参照ください。

環境教育活動

①森林環境教育支援

主に小学5年生を対象に、森林の多面的機能や日本の森林や林業の現状、木材など森の恵みの魅力を紹介する小学校への「訪問授業」を実施します。

本年度は、東三河地域の小学校10校程度で開催する予定です。



詳細、申込みは本会ホームページをご覧ください。

②木育推進事業

森づくりベンダーの設置に協力いただいているオートボックス(株)クライムと共同で、木工教室を月1回ペースで開催します。東三河地域内で開催されるイベントに幼児でも簡単に作成ができる木工教室をブース出展し、東三河産材の木材を使う大切さを伝えていきます。

また、豊橋木材商工協同組合と連携して木工イベントを11月に開催します。



森づくりサポート事業

①企業・団体の森づくりサポート

社会貢献活動に取り組む企業・団体の森づくり活動や森林活用に対し、作業指導やイベント企画、後援会や研修など幅広くサポートします。

また、SDGsへの取り組みを表明している企業・団体等にも、フィールドワークに限らず、研修や講演会等を柔軟に提案します。



ホームページの問い合わせホームや電話でお気軽にご連絡ください。

②寄付型自動販売機啓発活動

東三河地域の各所に会の活動がラッピングされた自動販売機「森づくりベンダー」を設置し、水源林保全の大切さの啓発を行っています。この自動販売機の売り上げの一部は会に寄付され、上記の環境教育活動などの活動資金になります。

設置にご協力いただければ、社会貢献活動の初めの一歩にもつながります。



詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.honokuni.org/wp-content/uploads/2019/06/benda.pdf>



森林情報センター構想プロジェクトチーム活動

奥三河地域の自然の魅力を活かした地域活性化事業に対し、東三河市民にとって最大限有益なものになるよう積極的に協力していきます。山村都市交流拠点施設検討ワーキンググループに参画し、積極的に提言を行います。

また、山村都市交流拠点施設の周辺で自然林の再生実験を開始します。

フォレスト編集局

①機関紙「フォレスト」の発行

会の活動の情報発信を行う機関誌「フォレスト」Vol.115～Vol.117の編集と発行を行います。森林に関する世界的な情報から奥三河地域の最新情報まで幅広くお届けします。

また、多くの方々にフォレストを読んでいただくために常設場所を探しています。皆様のご協力をお願いいたします。

②ウェブサイト・SNSによる情報発信

ウェブサイトやフェイスブック等のSNSを活用し、最新の活動の状況やイベント情報を発信します。

穂の国公式ウェブサイト

<https://www.honokuni.org/>



フェイスブックページ

<https://www.facebook.com/honokuni.morizukuri/>



ブログ リニューアルしました！

<https://honomori.dosugoi.net/>



新規事業のお知らせ



穂の国シュタムティッシュ

「シュタムティッシュ」とは、ドイツ語で「常連のテーブル」という意味です。

会議という形ではなく、参加者の皆さんが気軽に森づくり、アウトドア、DIYなど色々なお話が出来る場を設けたいとの考えから懇親会形式で開催します。

どなたでもご参加いただけます。
詳しくは、4ページをご参照ください。

穂の国自然観察

三河生物同好会と穂の国森づくりの会が共催して開催してきた自然観察会の様子を紹介します

その26
「朝霧湖」

中西 正

秋の朝霧湖畔を歩く

2011.10.2

大島ダム湖の固有名詞が朝霧湖だ。最初、その名前を聞いたとき陳腐な名前だと思った。しかし、唐突につけたのではないことを知って、その気持ちは変わった。湖に沈んだ大島集落に架かっていた橋の名前が朝霧橋だったという。その名前にちなんで名づけられたものであった。少しでも歴史が記録されるということは大切なことと思う。大島ダムでは過去3回自然観察会を行っており、コースは基本的に同じだ。今回は朝霧湖周辺を歩いた後、湯谷に移動してそこでも自然観察をした。



▲ 朝霧湖

10月の朝霧湖は秋である。しかし、紅葉には1カ月以上早い。この地域の特徴は岩場で、その周辺にはケヤキ群落が生える。そのケヤキもまだ紅葉には程遠い。しかし、一帯が紅葉

した頃には花が終わっている植物も今なら見られる。今の時期は多くの秋の花と種子をつけている植物を見ることができる。今回の講師は加藤等次先生の予定だったが体調不良のため参加できなかった。このため、やはり地元にお住まいの山田由乃先生が案内してくれた。先生は鳳来寺山の博物館を中心に新城市の植物調査を行っている。小学校の教員だった方で、古くからの三河生物同好会の会員だ。



▲ 道沿いの様子

道沿いの草原にはノアズキやキツネササゲが小さなさやの豆を実らせている。前者の花は紫色、後者の花は黄色である。ノコンギクは薄紫色の花をかためて咲いている。リュウノウ

ギクは白色の花をまばらにつけている。街中ではめっきり見なくなったススキが穂を揺らしている。キンミズヒキには黄色の、ミズヒキには赤色の花茎が細く伸びている。やはり道沿いの岩にはイワヒバ、ギボウシ、カタヒバが着いている。

谷間のスギ林に入ってみた。20mほどの高さの林で、間伐されている。低木層にはアラカシやクロモジ、サンショウ、ムラサキシキブなどが密生している。これは手入れされている植林の姿だ。草本も多く、フユイチゴ、クマ

ワラビ、イワガネソウなどが多く生えている。少数ながらサルナシやミツバアケビも見られた。これらが茂った場所を探せば秋の恵みにありつけるはずだ。朝霧湖周辺にはそれがありそうだ。



▲ 馬の背岩

帰りには湯谷にある国の天然記念物「馬の背岩」に寄った。豊川の中の岩脈で、河畔にはアカマツが目立った。その岩に着く植物ではウラボシ、ササユリ、ヤマハギが目立った。ただ、ここでの印象はそれらの植物よりも、川を流れる水の清冽さであった。豊川の水はきれいだが大島ダム湖の水は黄緑の絵の具を溶いたようで、朝霧湖という名からは連想できないような色であった。湖の水も、もとは豊川のように清冽であったはずだ。ダムが作られ川でなくなると水の色は変わるようだ。(2002.11.10、2003.5.11、2008.10.12にも同じテーマで行った)



▲ 豊川



イベント インフォメーション

会員の方はもちろん、会員のご家族やご友人等どなたでも申し込み可能です。
参加ご希望の方は、申し込み方法等をご確認の上、穂の国森づくりの会事務局までご連絡下さい。
E-mail honokuni@honokuni.org FAX0532-55-5276 TEL0532-55-5272

◇ 定期開催しています! ◇

「穂の国シュタムティッシュ」

● 毎月第2金曜日（変更の場合もあります）

令和5年：9月8日、10月13日、11月10日、12月8日

令和6年：1月12日、2月9日、3月8日

時 間：午後6時半から午後8時半

場 所：「ピアホール独逸」豊橋市大橋通 3-144
（変更の場合もあります）

対 象：どなたでも

事前申込：不要

会 費：実費（3,500 円程度）



【参加について】

森づくり、アウトドア活動、スポーツなど、自然が好きな方々であれば誰でも参加可能です。自分の活動の告知や仲間集め、こんな企画をやりたいとか、単にお酒が飲みたいだけでもご参加OK。特に議題は決めることなく、お酒を酌み交わしながら今後の活動のヒントがお互いに得られればという、ゆるい会になります。

出欠も取らず、メンバーも固定致しません。開催時間から閉会時間まで幹事が飲んでおります。

気になったら&気が向いたら、ぜひご参加ください。

◇ 定期活動やってます! ◇

「ウッドパーク平尾」

● 毎月第3土曜日（変更の場合もあります）

令和5年：※9月23日（土・祝）、※10月22日（日）、

※開催日を変更しました。

11月18日、12月16日

令和6年：1月20日、2月17日、3月16日

集 合：午前10時にウッドパーク平尾

※初参加の方は、事務局へご連絡ください。

詳しい場所などをお知らせ致します。

終 了：午前11時半頃（その後は自由解散です）

対 象：個人会員（家族でご参加歓迎）、団体企業会員

作業内容：草刈り、ピオトブ整備、生物観察、

健康づくり講座、ピザ焼き体験など

持 ち 物：長靴、軍手、飲料、タオルなど

そ の 他：雨天中止の場合は、前日の11時の天気予報で決定し、ご連絡します。ご参加の方は事前に事務局にご連絡ください。

【お願い】

「ウッドパーク平尾」の場所は、一般公開していません。
Web上のマップへの登録は、お控えください。

企業の森づくり応援します!

森づくり活動に取り組む企業・団体を積極的に応援しています。

- 森林整備の計画づくりや作業指導
- 作業道具の貸し出し
- 森林を活用した社員研修や環境教室
- 愛知県産の木材を活用したイベント等

様々なご要望に応じて応援させていただきます。

穂の国森づくりの会事務局へお気軽にお問合せください。

Tel.0532-55-5272 honokuni@honokuni.org



「想い」に、寄り添う 豊川印刷株式会社

愛知県豊川市豊川町伊呂通25-4 TEL 0533-86-3349 www.print-box.jp

私たちと一緒に森へいきませんか?
穂の国森づくりの会会員大募集!!
<https://www.honokuni.org/>

会の趣旨にご賛同いただき、年会費1口以上ご負担いただきますと、どなたでも会員になることができます。

会費:個人会員1口・3,000 円/団体企業会員1口・12,000 円

入会に関するお問合せは、穂の国森づくりの会事務局まで

Tel. 0532-55-5272 E-mail/honokuni@honokuni.org